



空調服とは？

空調服とは？よく扇風機付の服と言われます。
送風ファンが付いているので そう言われると思います。
人によっては「涼しい服」と思われ 購入後に「涼しくない」と着用をやめる方もいらっしゃいます。
勘違いで無駄な出費とならないために 簡単に説明致します。

[猛暑の夏の作業中の体の状態]

<猛暑> <体温を下げる為に汗をかく> <体の水分が不足し水分補給> <また汗をかく>



夏は上記の体のサイクルを1日中繰り返しています
夕方には食欲もなくなり ビールにおつまみ・・・ソーメンなどあっさりしたものを食し
それを毎日繰り返して「夏バテ」になったり「熱中症」になってしまいます。

その対策で登場したのが「**空調服**」です

[空調服を着用して作業中の体の状態]

<猛暑> <体温を下げる為に汗をかく> <服内に風の流れによって汗が強制的に蒸発>
<気化熱にて体温を奪う> <体温が下がり汗のかく量も減る> <水分の補給量も減る>

過酷な作業環境で少しでも快適に作業して 体調管理して夏を乗り越えましょう！



「気化熱とは？」

子どもの時、お風呂あがりに「はやく体拭かないと風邪引くよ。」と、言われます。確かにぬれたままでいると、どんどん体が冷えていきます。そんな経験をした人は多いでしょう。どうして寒くなるのでしょうか？

その原因こそが**気化熱**なのです

気化熱とは液体の物質が気体になるときに周囲から吸収する熱のことです

では 結局「空調服とは？」…

簡単に言えば 涼しい服ではなく 体温上昇を抑える服とってください！

毎年 夏バテで点滴を打ちに行く方などは 絶対に必需品です。

多くの方が 今年には行かないで済んだと感想を聞きました。

熱中症で1~2日休めば 服代などすぐに元が取れますし ひと夏 人より快適に過ごせます

「なぜ？フード付を勧めるか？」

「空調服」にはフード付とフードないタイプがあります。当社では断然 フード付を勧めます。なぜなら理由は2つ！！

人間は首の後ろで温度等を感じる部分があります。そこを直射日光より守ります。ヘルメットの上にフードを被せると ヘルメット内にも風の流れが出来て快適です。

みなさん 最初に金額を聞くと「高い！！」と驚きます。

しかし前にも書きましたが 暑さによる理由で2~3日休むと そちらの方が高いです。

1着 25,000円

ひと夏の着用日数 6月中旬~9月中旬 約3か月

25日×3 = 75日

過去の販売実績より 普通は3年位は着れますが 控えめに2年で計算します。

25,000円 ÷ (75日 × 2) 1日あたり 167円です

大事に着て3年持てば 1日あたり 111円です。果たして高いでしょうか？

経営者様 下請けの親方様 1日の作業効率もかなり変わります。

暑いのは根性で頑張れの時代ではありません 上に立つ者としては職人さんに

いかに仕事をしやすい環境を作ってあげるか？離職率などにも影響しますし

ゼネコンからしてみたら 会社をあげて「**熱中症対策**」に取り組む企業と映ります。

無策の企業との差別化に一役かえると思います。ぜひ検討ください。

毎年 商品数に限りがあり7月で完売しております。



空調服のスイッチがON と OFFの比較



空調服内の下着の温度比較



さらに効果を上げるには？

適圧速乾性シャツ(通称:ピチピチシャツ)を着用することにより
さらに空調服の効果が上がります！！





空調服ドットコム